

# 記者発表（配付）資料

令和4年12月12日

所属部課	課長	担当	連絡先
萩市教育委員会 学校教育課	山根 昌浩	糸本 康浩	0838-25-3562 (内線484)

## 学校情報 東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校へ！ホットな情報を紹介します。

萩市立明木小・旭中・佐々並小学校			
所在地	萩市明木3039		
電話	0835-55-0012		
校長名	藏永 啓二	担当者	中学校教頭 森井 鈴江

件名	地域の施設に門松をつくろう
内容	<p>旭グリーンネット（旭地域協育ネット協議会）の主催行事で、旭中学校の3年生を中心に3校の児童生徒が佐々並地区と明木地区に分かれ、地域の方の指導を受けながら、地域住民、児童生徒、教職員と一緒に門松をつくり、旭地域の6か所の施設に設置します。</p> <p>※12/19(月)14:50~16:30</p> <p>準備として、旭中の3年生と地域住民で制作に必要な材料を集め、竹の加工（長さをそろえて、先端を斜めに切る。土台用の袴をつくる。）を行います。</p>
日時	令和4年12月26日(月)9:00~10:00
場所	萩市立佐々並小学校、旭活性化センター、旭総合事務所、旭マルチメディアセンター、明木小・旭中学校
参加者	佐々並小5,6年生6名、明木小5,6年生9名、中学生有志約20名 地域住民約10名、教職員約10名

# 記者発表（配付）資料

令和4年12月12日

所属部課	課長	担当	連絡先
萩市教育委員会 学校教育課	山根 昌浩	糸本 康浩	0838-25-3562 (内線484)

## 学校情報 東・西・南・北

ようこそ、わたしたちの学校へ！ホットな情報を紹介します。

萩市立椿西小学校			
所在地	萩市大字椿3332番地1		
電話	0838-25-2686		
校長名	石田 恭二	担当者	5年1組担任 田中 出穂

件名	「心を込めて栽培・収穫したもち米を販売します！」 ～ SDGs⑰パートナーシップで目標を達成しよう ～
内容	◎籾巻きからスタートし、田植え、除草、田んぼの生き物観察、稲刈り、籾かけ乾燥、案山子づくり、脱穀等、つばき田んぼの会の皆様のご指導・ご支援をいただきながら、心を込めて栽培・収穫したもち米が330kg取れました。キャリア教育の一環として、このもち米を5年児童が販売します。  ◎5年生児童が、ラベルづくりや袋詰めも自分たちで行い、「ピカット米」と商品名を付けとして、5kg入りの袋を1,500円で販売します。
日時	令和4年12月19日(月)12:30～13:30
場所	椿西小学校 体育館
参加者	椿西小学校 5年 児童 36名

## 記者発表（配付）資料

令和 4 年 12 月 13 日

所属部課	部長	課長	担当	連絡先
萩市市民部 市民活動推進課	中野 忠信	戸禰 憲尚	小池 俊博	0838-25-3601

件名	年末年始の交通安全県民運動 サンタ交通安全キャンペーン
----	-----------------------------

令和 4 年 12 月 10 日(土)から令和 5 年 1 月 3 日(火)まで行われる「年末年始の交通安全県民運動」の関連行事として、「サンタ交通安全キャンペーン」を下記のとおり開催します。

### 記

- 日時 令和 4 年 12 月 19 日(月) 午前 7 時 20 分～7 時 50 分
- 場所 御許町交差点
- 参加者 萩市長 田中文夫、萩警察署長 奈良澄人、山口県議会議員 新谷和彦、萩警察署交通課長 山田剛広、萩交通安全協会長 金子栄一
- 内容 年末年始にかけて交通量が増加し、交通事故の増加が懸念されることから、交通安全啓発の取組としてサンタクロースに扮した関係者が、通学途中の児童等に交通安全グッズを配布します。  
  
○あいさつ  
・萩市長 田中 文夫  
・萩警察署 署長 奈良 澄人  
  
○交通安全グッズの配布
- 主催 萩市交通安全対策協議会（事務局：萩市市民活動推進課）
- 共催 萩交通安全協会

住みよい山口 いつも心に 交通安全



交通安全  
シンボルマーク

令和4年 年末年始の

# 交通安全県民運動

実施期間：令和4年 12月10日(土)～令和5年 1月3日(火)

## 運動の重点

子供と高齢者を始めとする歩行者の  
安全確保



夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び  
飲酒運転の根絶



自転車の交通ルール遵守の徹底



横断歩道における歩行者優先の徹底

## 県下の統一行動日

- 12月13日(火) 「子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保」を呼びかける日
- 12月16日(金) 「夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶」を呼びかける日
- 12月19日(月) 「自転車の交通ルール遵守の徹底」を呼びかける日
- 12月23日(金) 「横断歩道における歩行者優先の徹底」を呼びかける日

主催 交通安全山口県対策協議会

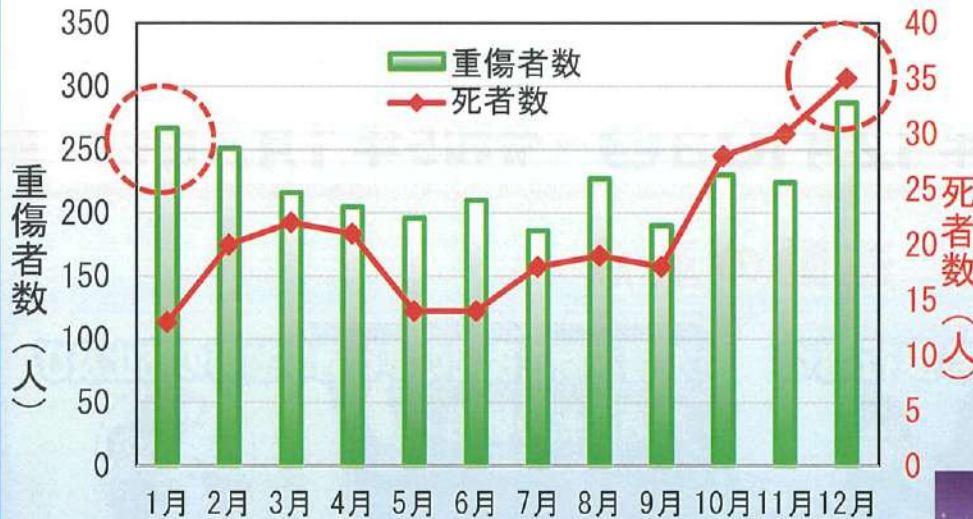
問合せ先 山口県環境生活部県民生活課 TEL.083-933-2619

# 年末年始は無事故で過ごしましょう！



## ○ 年末年始は重大な交通事故が多発！

＜過去5年の月別死者数及び重傷者数の推移＞



**死者数は12月が最多  
重傷者数は12月が最多、  
次いで1月が多い**

(日没が早くなるにつれて死者数が増加)

### ドライバーの方へ

- ・ 早めのライト点灯
- ・ ハイビームの上手な活用
- ・ 慣れた道でも**危険予測**した運転

### 歩行者の方へ

- ・ **明るい服装**と**反射材**の活用



## ○ 飲酒運転は絶対にダメ！

お酒を飲んだら運転は絶対にやめましょう。

また、運転をした本人だけでなく

- ・ お酒を飲んだ人に**車両を提供**した人
- ・ 車両を運転すると分かっている人に**お酒を提供**した人
- ・ 飲酒運転している**車両に同乗**した人

についても、厳しい罰則があります。

### 酒酔い運転

5年以下の懲役  
又は100万円以下の罰金

### 酒気帯び運転

3年以下の懲役  
又は50万円以下の罰金



## ○ 横断歩道は歩行者優先！

### ドライバーの方へ

- ・ 横断歩道に近づいたら**減速**
- ・ 歩行者がいたら**確実に停止**
- ・ 「お先にどうぞ」のハンドサイン

### 歩行者の方へ

- ・ 確実な周囲の**安全確認**
- ・ 「渡ります」のハンドサイン

# 記者発表（配付）資料

令和4年12月13日

所属部課	局長	課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市教育委員会事務局 文化・生涯学習課	井本 義則	小野 彰彦	大平 展子	中村 后咲	0838-25-3511

件名	<b>第14回萩市役所ロビーコンサートの開催について</b> ～お昼休みの市役所ロビーで憩いのひとときを～
----	--

市民の皆さんに親しみやすく明るい市役所の雰囲気づくりと、市民の文化意識の高揚を図ることを目的に、お昼休みの時間帯を利用した市役所ロビーコンサートを定期的に行っています。

第14回は、鎌倉交響楽団コンサートマスターの五味俊哉さんによるヴァイオリン演奏です。

## 記

- 1 開催日時 令和5年1月4日（水）12：15～12：45
- 2 会場 萩市役所 ロビー（入場無料）
- 3 演奏者 鎌倉交響楽団コンサートマスター ごみとしや 五味俊哉（ヴァイオリン）



### 【五味俊哉プロフィール】

1968年、山梨県甲府市生まれ。4歳よりヴァイオリンを始める。大学卒業後の1992年に地元の老舗市民オーケストラ「鎌倉交響楽団」に入団し、翌年コンサートマスターに就任。以来、約30年の永きに亘り「鎌響の顔」として活躍中。

また、2009年に萩市・鎌倉市姉妹都市提携30周年記念事業として萩市民館大ホールにて行われた「日本の第九」では、鎌倉交響楽団のメンバー約64名と来萩し、演奏を披露。萩市での演奏は今回で4度目となる。その他、多数のアマチュアオーケストラでコンサートマスターを務める傍ら、「MUSIK SPIELEN シリーズ（鎌倉市大船）」をプロデュースするなど、趣味としても多彩な音楽活動を行っている。

- 4 演奏曲目 「バッハ 無伴奏ソナタ第3番 ニ短調 BWV1005 より」、  
「バッハ 無伴奏パルティータ第3番 ホ長調 BWV1006 より」など
- 5 次回日程 2月1日（水）「歌唱とピアノ演奏」 鳥田 和美（歌唱）、山根 浩志（ピアノ）



令和4年12月13日

所属部課	部長	課長	主幹	担当	連絡先
萩市商工観光部 まちじゅう博物館推進課	小川 政則	大槻 洋二	金田 農	井上 健助	0838-25-3290

件名	第4回萩検定 合格者数・合格率について
----	---------------------

12月4日（日）実施の「第4回萩検定」の合格者数・合格率について、お知らせいたします。

### 初級コース

集計期間：4月1日～11月14日 ※検定申込期間

インターネット上（郵送受検も可）で実施。可否結果は即時画面に表示。

年度	初級コース										
	自然		文化		歴史		幕末維新		4科目合計		
	受検	合格	受検	合格	受検	合格	受検	合格	受検	合格	合格率
R2	131	51	81	43	95	38	162	77	469	209	44.6%
R3	232	70	140	53	107	47	164	76	643	246	38.3%
R4	133	47	70	31	98	35	129	58	430	171	39.8%

### 中級・上級コース

検定日：12月4日（日） 会場：萩市総合福祉センター

12月12日（月）午前8時30分に、萩検定ホームページに合格者（受検番号）を掲載。

年度	中級コース										
	自然		文化		歴史		幕末維新		4科目合計		
	受検	合格	受検	合格	受検	合格	受検	合格	受検	合格	合格率
R2	22	14	18	10	18	11	19	12	77	47	61.0%
R3	11	9	13	10	16	8	21	16	61	43	70.5%
R4	11	10	10	9	12	8	15	8	48	35	72.9%

年度	上級コース										
	自然		文化		歴史		幕末維新		4科目合計		
	受検	合格	受検	合格	受検	合格	受検	合格	受検	合格	合格率
R2	18	5	17	4	20	10	25	11	80	30	37.5%
R3	13	5	10	4	9	3	16	4	48	16	33.3%
R4	13	3	11	3	10	0	17	4	51	10	19.6%

※中級の受検対象は、受検する科目と同一科目の初級合格者

※上級の受検対象は、受検する科目と同一科目の中級合格者

#### 第4回萩検定（中級・上級）の出題問題を一部掲載します

- 中級コース…公式テキストから 50 問（択一式 30 問・記述式 20 問）
- 上級コース…公式テキストから 50 問（択一式 10 問・記述式 40 問）

#### 自然（択一式）

問題	萩市内の次の観光名所のうち、天然記念物に指定されているものはどれか。		
	①萩城跡の堀	②明神池	③明倫館の水練池
解答	②明神池		

（解説）天然記念物は、学術上価値の高い動物、植物、地質・鉱物などの自然物のこと。明神池は笠山と本土の間が自然に埋め残されてできた池なので天然記念物に指定されているが、萩城跡の堀や水練池は歴史上の学術的価値の高い遺構として「史跡」に指定されている。

#### 文化（記述式）

問題	市内の神社拝殿には、クジラの髭を利用して作られたあるものが掲げられている。あるものとは何か。
解答	絵馬

（解説）クジラの髭の表面に、汽船捕鯨船の絵を描いた絵馬が掲げられている。この絵馬は捕鯨に携わった人々が奉納したと考えられる。クジラの髭は袴の肩部分や、ゼンマイの材料としてからくり人形なども用いられた。

#### 歴史（記述式）

問題	昭和 21 年(1946)大阪商工会議所会頭に就任し、関西財界を主導した萩出身の人物は誰か。漢字で記せ。
解答	杉道助

（解説）杉道助は、戦後、大阪商工会議所会頭に就任し、大阪経済の立て直しに尽力するとともに、輸出の振興を図るために、昭和 26 年(1951)日本貿易振興機構(ジェトロ)を創設した。また、昭和 36 年(1961)には日韓会談の政府首席代表も務めた。吉田松陰の実兄杉民治の孫にあたる。

#### 幕末維新（記述式・穴埋め）

問題	以下の文章中の【 】にあてはまる語句を漢字で記せ。 久坂玄瑞は、萩城下平安古八軒屋に藩医【 ① 】の子として生まれた。幼少時は、【 ② 】の私塾で学び、のちに藩校明倫館、さらに、【 ③ 】で医学、博習堂で蘭学を学んだ。14 歳で母を、翌年父と兄玄機を失っている。
解答	①久坂良迪 ②吉松淳蔵 ③好生堂（好生館）



# 記者発表資料

令和4年12月13日

部 課 名	部 長	課 長	係 長	担 当	連 絡 先
萩市商工観光部観光課	小川 政則	服部 哲也	角屋 祐一郎	中原 彰太	0838-25-3139

件 名	<b>笠山椿群生林「椿」開花宣言</b> ～25,000本のヤブツバキが皆様をお迎えします～
-----	---

「萩市の花」にも選ばれている「椿」の季節が到来しました。笠山椿群生林の「椿」開花宣言を、下記のとおり行いますのでお知らせします。

## 1. 開花宣言の日 **令和4年12月15日（木）**

[昨年開花日：令和3年12月3日（木）]



## 2. 取材対応について

(1) 場 所 笠山椿群生林 展望台付近 (※裏面地図参照)

(2) 日 時 12月15日（木）午前10時～11時

※上記日程にて「椿見どころ案内人」（NPO萩観光ガイド協会会員）が群生林内の無料ガイドを行うほか、スタッフが取材撮影をお受けいたします。  
ぜひご来場のうえ、PRへのご協力をお願いいたします。

## 3. 開花宣言について

笠山椿群生林では、約10haの敷地内に約25,000本のヤブツバキが自生しています。例年12月上旬から4月上旬にかけて椿の花を見ることができますが、気象条件により、その年の開花時期が変わるため、**萩市では、平成11年（1999年）から基準木7本を指定し、基準木すべてが花をつけたときに椿の開花宣言を行っています。**

## 4. 今シーズンの椿の特徴

例年10月20日頃が一番花の開花ですが、今シーズンが一番花の開花は11月7日頃であったので、やや開花宣言は遅くなることを予想しておりましたが、11月～12月上旬の天候や気温が安定しており、例年どおりの開花宣言となりました。

前シーズンは、1月～2月の寒波によりこの時期に咲く花が3月後半に集中したため、椿まつり期間中は花が少ない状態となりました。

今年も着蕾状況は例年どおりと見られることから、このまま順調に推移すれば年末年始にかけて十分な花が見られると思いますが、今後の寒波や温暖の影響などにより2月～3月の開花状況は変化すると思われます。 (萩市観光課 花と緑の推進室 樹木医 草野 隆司)

【取材対応場所について】



(笠山・椿群生林つばきマップより画像を使用)

# 記者発表（配布）資料

令和4年12月13日

所属部課	部長	課長	担当	連絡先
萩市福祉部 福祉政策課	岩武 明司	渡邊 裕子	波多野恵美	0838-25-3585

件名	萩交通安全協会婦人部会からの寄付について
----	----------------------

下記のとおり、寄付受納式を行いますので、お知らせします。

## 記

- 日時 令和4年12月19日（月） 午前10時30分～11時
- 場所 萩市役所2階 市長応接室
- 寄付金額 金27,252円
- 寄付者 萩交通安全協会婦人部会（会長：森田 ヤエ子）
- 寄付の目的 交通遺児のために役立ててほしい
- 受領者 萩市
- 寄付の経緯

- ・萩交通安全協会婦人部会は、昭和55年から、萩ふるさとまつりの際に募金活動を行われ、萩市へ寄付を続けてこられています。  
寄付の回数は今年で43回目となります（寄付累計額 2,913,389円）。
- ・寄付金は交通遺児支援金支給事業に充当しています。

※寄付の状況 裏面のとおり

### ※ 交通遺児支援金支給実績

平成25年度 1世帯2人 10,000円（5,000円/人）  
平成26年度 1世帯1人 5,000円（5,000円/人）  
平成27年度 1世帯1人 5,000円（5,000円/人）  
平成28年度から令和3年度は該当なし

No.	寄付年月日	寄付の目的	金額(円)	備考
1	S55. 12. 9	交通遺児援助資金として	188,079	
2	S56. 10. 5	交通遺児のため	52,218	
3	S57. 11. 19	〃	114,044	
4	S58. 12. 2	〃	140,417	
5	S59. 11. 19	〃	72,087	
6	S61. 2. 20	〃	85,100	
7	S62. 1. 26	〃	92,230	
8	S63. 1. 18	〃	91,600	
9	H元. 2. 20	〃	36,000	
10	H元. 12. 7	〃	98,886	
11	H 2. 11. 22	交通遺児援助資金として	108,886	
12	H 3. 12. 9	交通遺児のため	84,472	
13	H 4. 12. 21	〃	94,000	
14	H 5. 12. 10	〃	102,000	
15	H 6. 11. 30	〃	86,306	
16	H 7. 12. 14	〃	122,800	
17	H 8. 12. 11	〃	119,558	
18	H 9. 12. 18	〃	83,540	
19	H10. 12. 21	〃	63,000	
20	H12. 1. 19	交通事故遺児のため	52,744	
21	H12. 12. 13	交通遺児のため	66,672	
22	H13. 12. 19	〃	44,320	
23	H14. 12. 13	〃	36,076	
24	H15. 12. 22	〃	46,000	
25	H16. 12. 16	〃	55,500	
26	H17. 12. 20	〃	52,270	
27	H18. 12. 25	〃	32,000	
28	H19. 12. 25	〃	50,425	
29	H20. 12. 17	〃	66,235	
30	H21. 12. 14	〃	53,880	
31	H22. 12. 20	〃	43,209	
32	H23. 12. 19	〃	57,156	
33	H24. 12. 3	〃	70,500	
34	H25. 12. 19	〃	48,310	
35	H26. 12. 12	〃	44,137	
36	H27. 12. 17	〃	38,378	
37	H28. 12. 9	〃	31,635	
38	H29. 12. 12	〃	33,603	
39	H30. 12. 14	〃	34,493	
40	R 1. 12. 18	〃	29,371	
41	R 3. 1. 21	〃	30,000	
42	R 4. 1. 20	〃	34,000	
43	R 4. 12. 19	〃	27,252	
合 計			2,913,389	

# 記者発表（配付）資料

令和4年12月14日

所属部課	局長	課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市教育委員会事務局 スポーツ振興課	井本 義則	増野 達史	蛭川 大介	藤原 昌隆	0838-25-7311
萩市教育委員会事務局 学校教育課		山根 昌浩	糸本 康浩		0838-25-3562
萩市教育委員会事務局 文化・生涯学習課		小野 彰彦	大平 展子		0838-25-3511

件名	部活動の地域移行に伴うアンケート集計結果について
----	--------------------------

令和5年度から実施される、休日の学校部活動を段階的に地域部活動へ移行することに伴い、様々な方々の意見や考えを聞きながら、新たな部活動を運営していく形を整えていく必要があることから、活動の当事者である中学1・2年生、今後当事者となる小学生（4～6学年）とその保護者を対象にアンケートを実施しました。

以下のとおり、集計結果についてお知らせいたします。

## ○調査対象／配付枚数

- ・萩市立小学校4，5，6年生と保護者 各 855 枚配布
- ・萩市立中学校1，2年生と保護者 各 610 枚配布 計 1465 枚配布

## ○調査期間

令和4年9月28日 ～ 10月17日

## ○調査方法

- アンケート用紙記入による調査
- ロゴフォームによるオンライン調査

## ○回答結果

- 児童・生徒 配布1,465 回答数1,305 回答率89.1%
- 保護者 配布1,465 回答率 864 回答率59.0%

※保護者の方へのアンケートについては、兄弟姉妹同一世帯内にあるため回答率は低くなっています。

## 回答結果

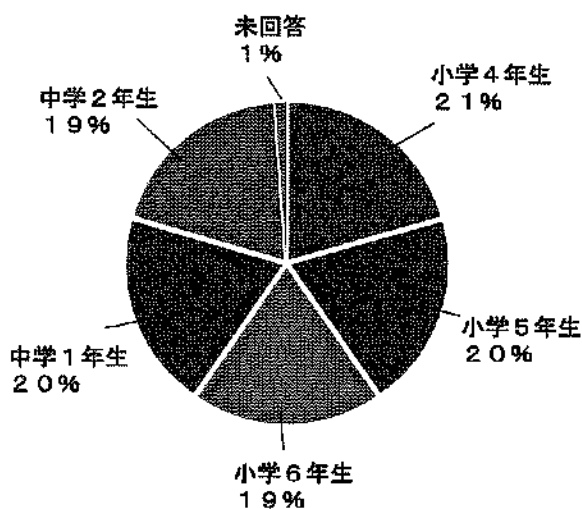
### (1) 児童・生徒

学年	配付数	回答数	回答率 (%)
小学4年生	285	268	94.0
小学5年生	287	258	89.9
小学6年生	283	252	89.0
学年未回答		15	
小学校 合計	855	793	

中学1年生	310	260	83.9
中学2年生	300	252	84.0
中学校 合計	610	512	

合計	配付数	回答数	回答率 (%)
	1,465	1,305	89.1

児童・生徒回答総数 1,305人



性別	回答数
男子	650
女子	635
性別未回答	20

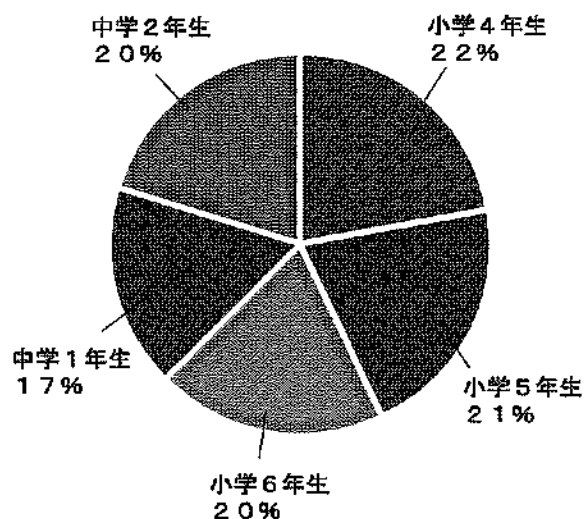
### (2) 保護者

学年(保護者)	配付数	回答数	回答率 (%)
4年生	285	191	67.3
5年生	287	180	62.7
6年生	283	169	59.7
小学校 合計	855	540	63.2

中学1年生	310	149	48.1
中学2年生	300	175	58.3
中学校 合計	610	324	53.1

合計	配付数	回答数	回答率 (%)
	1,465	864	59.0

保護者回答総数 864人



【質問及び調査結果】

問. これまで、学校ごとに実施されていた部活動が、土日等の休日は、学校の枠をなくして、活動種目や内容ごとに、合同で活動が実施されることになった場合、あなたはどうしますか。

【全体】 計 1,305 人

項目	人数 (人)	割合
いずれかの部活動に参加したい。	897	68.74%
休日は部活動に参加せず自由に過ごしたい。	405	31.03%
未回答	3	0.23%

参加したい	自由に過ごしたい
68.74%	31.03%
(897人)	(405人)

未回答 0.23%  
(3人)

【中学校】 計 512 人

項目	人数 (人)	割合
いずれかの部活動に参加したい。	365	71.29%
休日は部活動に参加せず自由に過ごしたい。	147	28.71%

参加したい	自由に過ごしたい
71.29%	28.71%
(365人)	(147人)

【小学校】 計 793 人

項目	人数 (人)	割合
いずれかの部活動に参加したい。	532	67.09%
休日は部活動に参加せず自由に過ごしたい。	258	32.53%
未回答	3	0.38%

参加したい	自由に過ごしたい
67.09%	32.53%
(532人)	(258人)

未回答 0.38%  
(3人)

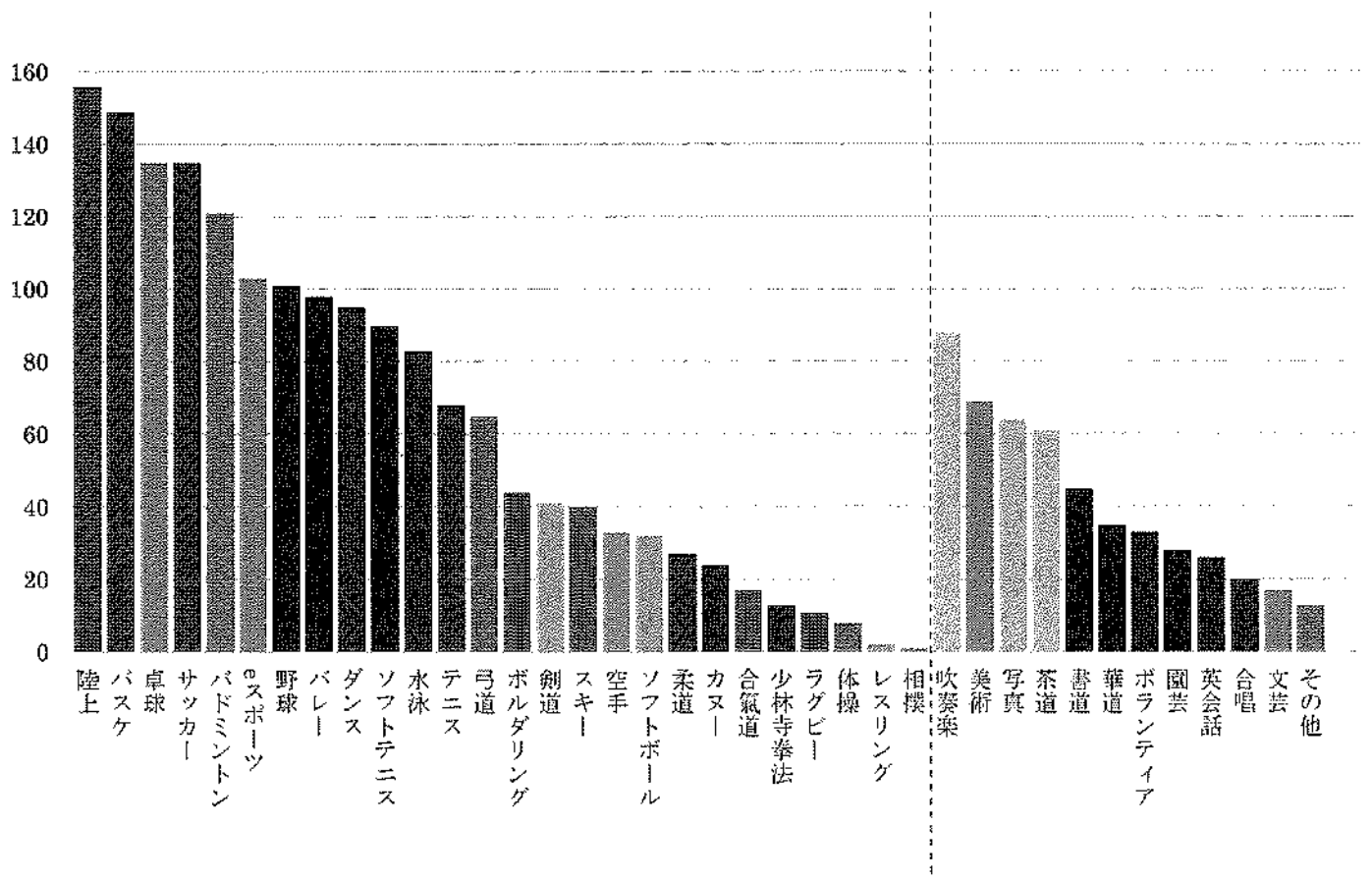
問. 土日等の休日の部活動では、どのような活動をしたいですか。(複数回答可)

【全体】

陸上	156
バスケ	149
卓球	135
サッカー	135
バドミントン	121
eスポーツ	103
野球	101
バレー	98
ダンス	95
ソフトテニス	90
水泳	83
テニス	68
弓道	65
ボルダリング	44

剣道	41
スキー	40
空手	33
ソフトボール	32
柔道	27
カヌー	24
合気道	17
少林寺拳法	13
ラグビー	11
体操	8
レスリング	2
相撲	1

吹奏楽	88
美術	69
写真	64
茶道	61
書道	45
華道	35
ボランティア	33
園芸	28
英会話	26
合唱	20
文芸	17
その他	13





【中学校】

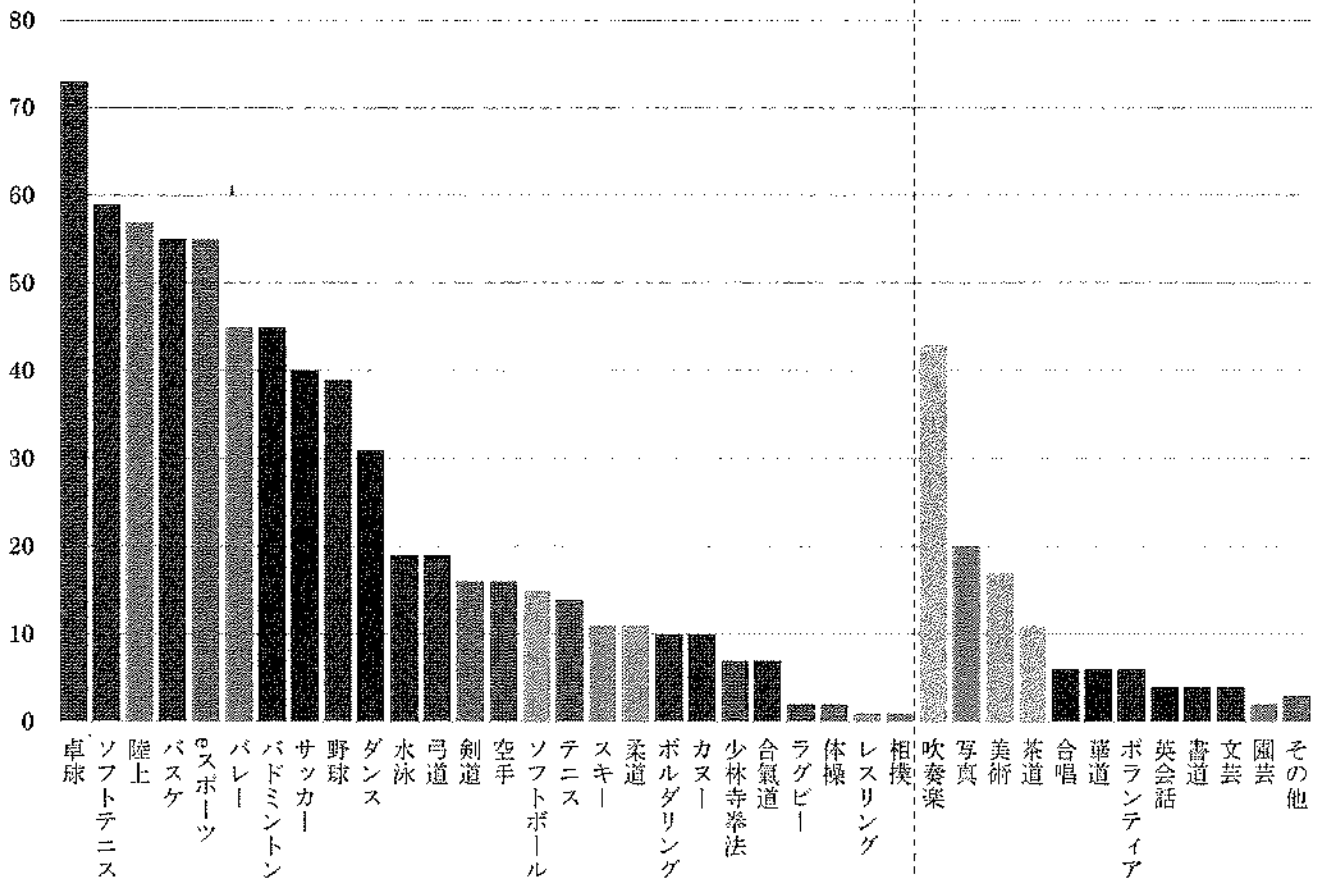
卓球	73
ソフトテニス	59
陸上	57
バスケ	55
eスポーツ	55
バレー	45
バドミントン	45
サッカー	40
野球	39
ダンス	31
水泳	19
弓道	19
剣道	16
空手	16

ソフトボール	15
テニス	14
スキー	11
柔道	11
ボルダリング	10
カヌー	10
少林寺拳法	7
合気道	7
ラグビー	2
体操	2
レスリング	1
相撲	1

吹奏楽	43
写真	20
美術	17
茶道	11
合唱	6
華道	6
ボランティア	6
英会話	4
書道	4
文芸	4
園芸	2
その他	3

運動部活動

文化部活動



【小学校】

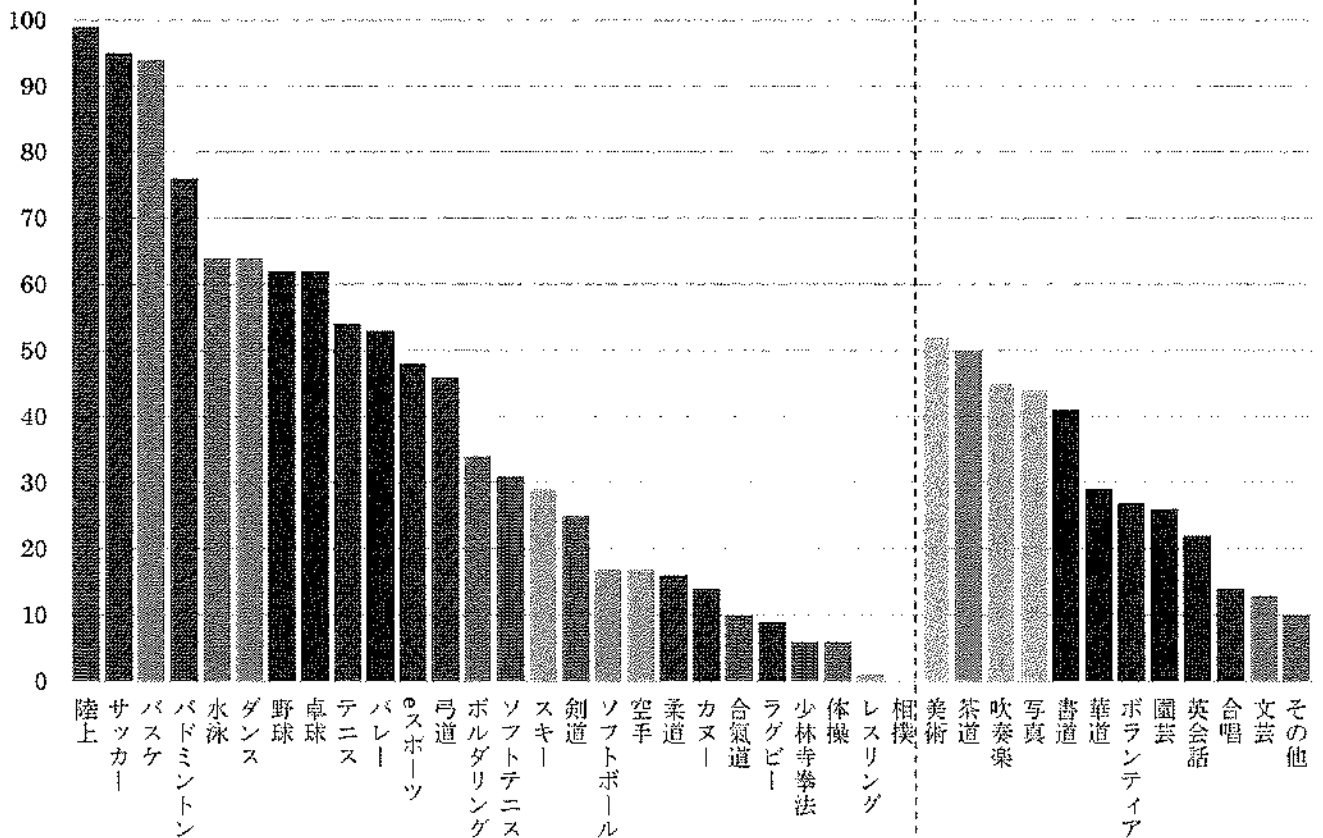
陸上	99
サッカー	95
バスケ	94
バドミントン	76
水泳	64
ダンス	64
野球	62
卓球	62
テニス	54
バレー	53
eスポーツ	48
弓道	46
ボルダリング	34
ソフトテニス	31

スキー	29
剣道	25
ソフトボール	17
空手	17
柔道	16
カヌー	14
合気道	10
ラグビー	9
少林寺拳法	6
体操	6
レスリング	1
相撲	0

美術	52
茶道	50
吹奏楽	45
写真	44
書道	41
華道	29
ボランティア	27
園芸	26
英会話	22
合唱	14
文芸	13
その他	10

運動部活動

文化部活動

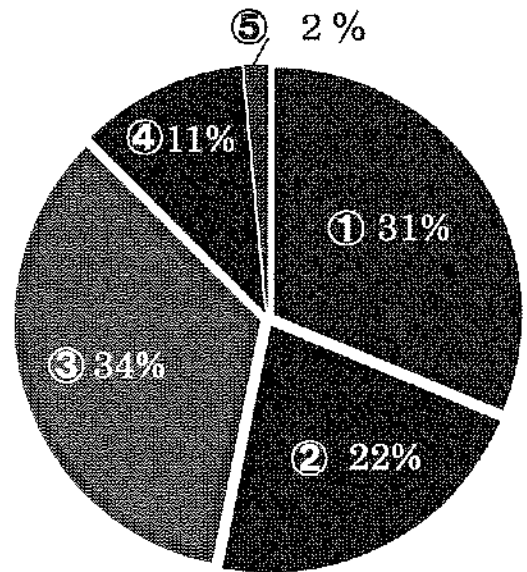


問. あなたが部活動をするときに一番大事にしたいことは何ですか。(複数回答可)

【全体】

(人)

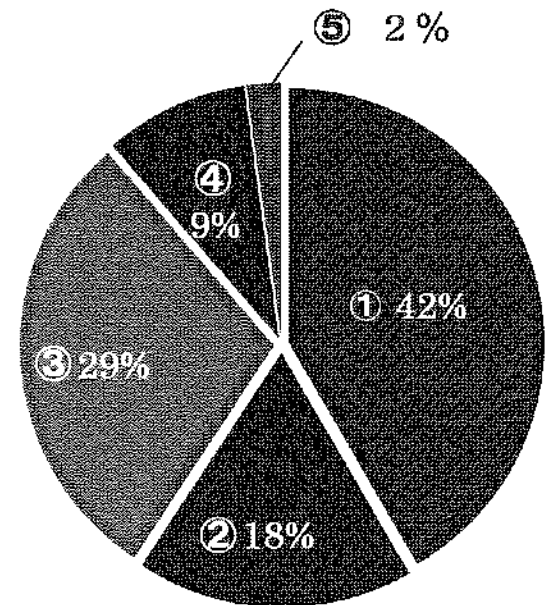
①	技術を向上させたい	348
②	優勝、勝利をめざしたい	243
③	勝つことよりも楽しく活動に取り組みたい	382
④	いろんな運動、活動に取り組みたい	122
⑤	その他	17



【中学校】

(人)

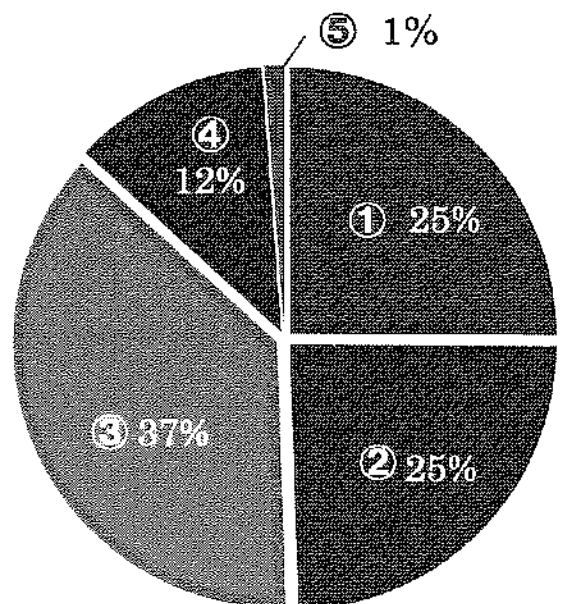
①	技術を向上させたい	173
②	優勝、勝利をめざしたい	73
③	勝つことよりも楽しく活動に取り組みたい	122
④	いろんな運動、活動に取り組みたい	38
⑤	その他	9



【小学校】

(人)

①	技術を向上させたい	175
②	優勝、勝利をめざしたい	170
③	勝つことよりも楽しく活動に取り組みたい	260
④	いろんな運動、活動に取り組みたい	84
⑤	その他	8

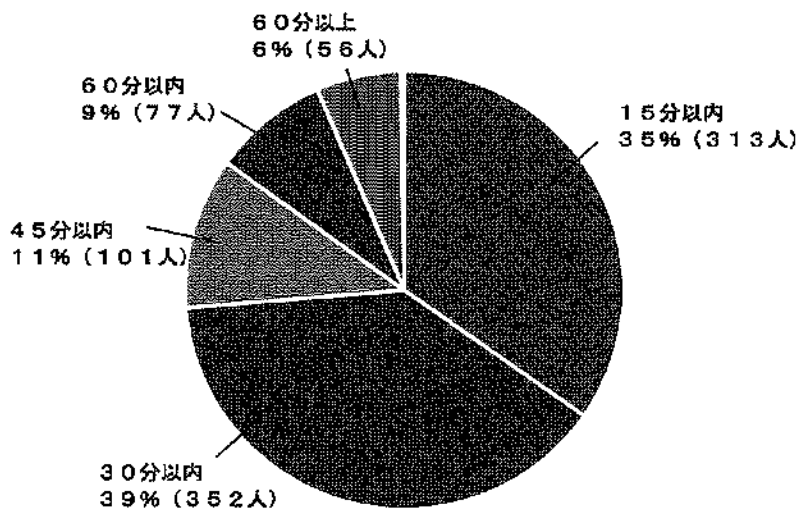


問. 学校の枠をなくして活動するためには、活動場所へ移動しなければなりません。移動するにあたり、どのくらいの時間内であれば移動することが可能ですか。

【全体】

(人)

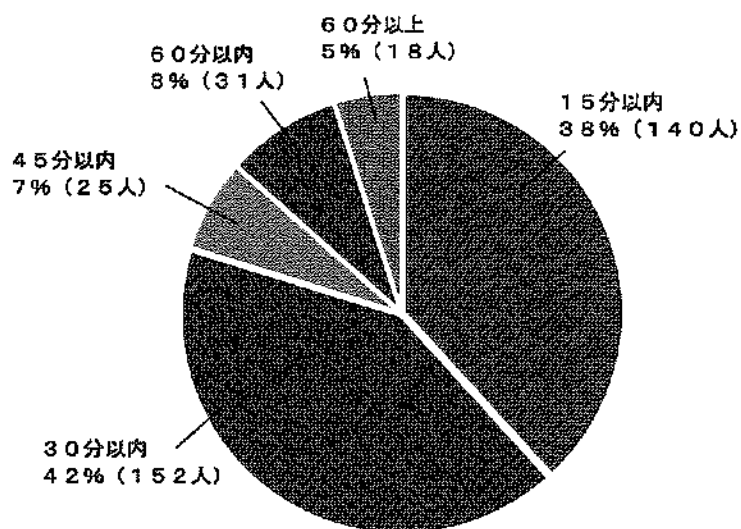
15分以内	313
30分以内	352
45分以内	101
60分以内	77
60分以上	56
未回答	3



【中学校】

(人)

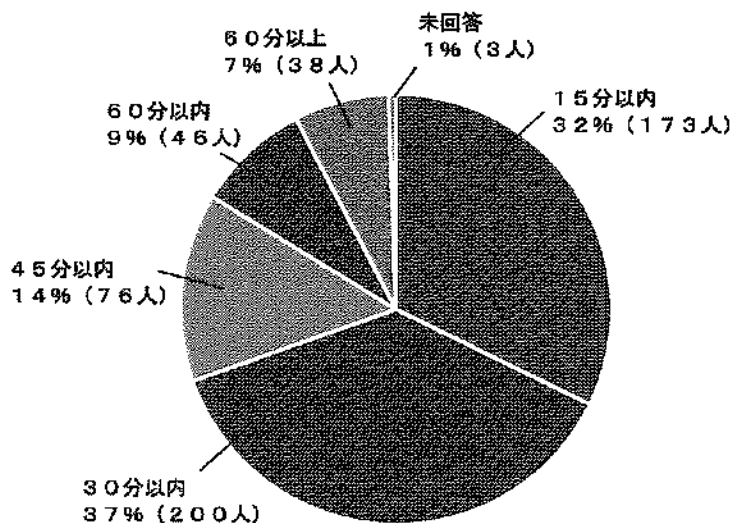
15分以内	140
30分以内	152
45分以内	25
60分以内	31
60分以上	18



【小学校】

(人)

15分以内	173
30分以内	200
45分以内	76
60分以内	46
60分以上	38
未回答	3



問. 部活動の地域移行に関して、気になることや不安なこと等がありますか。(自由記述)

明倫小学校

- ・市内で数少ない対抗試合でモチベーションも上がっており、ライバルに勝ちたい、作戦をどうしようと試行錯誤して練習したりできていたが、地域移行になり学校別に指導者を作らないとなればそういった感情がなくなってしまう。練習内容や調子等いろいろな面が見えてしまうのはどうなのか。地域移行にするなら、全く関係ない指導者をそれぞれの中学に専門的に配置してもらえるような体制を作っていただきたい。
- ・指導者の人柄。
- ・たくさんの指導者がいて、違う指導をされると子どもが迷うこと。
- ・指導者と相性や考え方が気になります。
- ・それぞれの指導観を示していただくと mismatch が起こりにくいと思います。
- ・自転車で、移動する事が、ゆらゆら揺れるので少し不安です。
- ・自転車がまだうまく乗れないので移動が不安。
- ・コロナの感染。
- ・顔面にぶつかつたりするのが不安？
- ・友達とケンカをして、仲が悪くなるのが不安です。
- ・選んだ部活のことでいろいろ教えてくれるかどうか。
- ・頭が悪い。
- ・もし、上手く出来なかったり、失敗して笑われたら。
- ・入ってちゃんと役にたてるか。
- ・どういう感じなのかきになる。
- ・親が仕事になった時に連れて行けない。
- ・大怪我しそうで怖い???
- ・迷子になるかもしれない。
- ・もし部活をしている時その部活をやめて、違う部活を選んでも良いのか。
- ・車で練習場所に行っていीかどうか知りたいです。
- ・教えてくれる人が怖いか心配です。
- ・車で練習場所に行ってもいいか知りたいです。
- ・たいへんそう。
- ・時間が不安。
- ・ちゃんと自分の将来の方向に向けれるか不安。
- ・気になることや不安なことはありません。
- ・行きたくない時は行かなくてもいいのか。
- ・クラブチームの試合のある時は行かなくていいのか。
- ・部活をする場所に行くとして、時間に間に合わなかったらどうしようという不安があります。
- ・部活の時間に間に合うか不安。
- ・ウェルネスパークまでの道がわからない。
- ・時間以内につけるか？

#### 椿東小学校

- ・遅れたらどうなるのか、不安です。
- ・ちゃんと教えてくれる先生がいい。
- ・教える人はどんな感じなのかが（少し）不安。
- ・お金、友達関係。
- ・私のいとこの学校で、地域の方が指導されているが、暴言を吐いたり叩いたりすることがあったので、自分がそうならないか不安。
- ・カメラにお金がかかる、陸上の種目。
- ・人間関係。
- ・どこに行くのか。

#### 椿西小学校

- ・先生が変わるとやり方も変わるから心配。
- ・お金はお母さんたちが出すのか。
- ・怪我をしないか。
- ・お金はどれぐらいかかるのか不安。

#### 白水小学校

- ・2つ掛け持ちできますか
- ・移動時間や待ち時間が気になります。不便な地域に住む生徒が、更に不便を強いられないかと心配です。また、学校により行事の日程が異なることもあるでしょうし、活動の時間調整が先生方の負担になり得ると危惧します。文科省の方針は都市部を中心に考えられたもので、地方の現状に即していないと感じています。

#### 三見小学校

- ・他に友達ができるか。

#### 大井小学校

- ・もしこの学校が無くなったらどうするんですか。
- ・都合の悪いときは、しないということはあるのか。

#### 大島小学校

- ・島という事もあり、出来れば島内で活動出来たら良いと思っています。

#### 多磨小学校

- ・萩市の人と仲良くできるか。
- ・途中でケガやお腹が痛くなった時が不安です。
- ・部活によっては、地域の人が受け持てない場合が出てきそう。もし、いじめ等が起こった場合、誰が対処して下さるのが気になる。
- ・どこでやるのか？
- ・不安はありません。自分が楽しいと思えると思うから。
- ・部活をする位置によっては難しいかもしれませんが（近いところなら行きやすい）
- ・ネットの高さ。
- ・周りの人と仲良くできるのか。

#### むつみ小学校

- ・その地域の人々が部活動を教える時に、その人に負担、ストレスがたまらないか新型コロナを地域の人に感染させたくない。
- ・いろいろ意味がわかりません。
- ・まだわかりません。

#### 育英小学校

- ・指導者が女性がいい。優しい人が良い。
- ・指導者が女性がいい。
- ・男と女の指導者が良い。
- ・部活場所へ行くのに時間がかかるため心配。
- ・中学校の人たちと一緒にするため、足をひっぱらないかということが不安。
- ・中学生の人たちと一緒にするため、自分が間違っただけをやってしまっただけをみんなを困らせてしまうことが不安。

#### 明木小学校

- ・30分以内と選択しましたが、場所が遠いと親が送ってくれるか分からないので不安があります。

#### 福栄小学校

- ・初めて会った人とちゃんと付き合えるか。
- ・ちゃんと時間内に現地に行けるか。

#### 越ヶ浜中学校

- ・ないです。
- ・ただ、楽しく、自分の好きな部活をやりたいです。
- ・越ヶ浜中学校では、部活動が2つしかない状態です。
- ・自分が好きなことを、楽しくやりたいと、ずっと思っていました。
- ・移動するのに時間がかかる。

#### 大井中学校

- ・教えてくださる人がいない。
- ・夏休み・冬休みはどうなりますか。
- ・移動方法はどうなりますか。
- ・夏休みなどの長い休みは部活がありますか。
- ・部活動の時間が短くなることはありますか。

(移動時間があることで、部活道の時間が短くなるのが心配です)

#### 大島中学校

- ・他校との部活動の連携は素晴らしいと思いますが、離島なので毎週末島外への保護者の送迎が必要になると厳しいかなと思います。
- ・島内に指導者がいない場合は仕方ないと思いますが。
- ・試合などはどうなるのですか。

#### 見島中学校

- ・ほかの学校に行く際には休みの日を使用するためこの当紙ではいけないような状況になるのですが、休みの部活は生徒への負担も多いため地域に移行していただきたいです。

## 萩西中学校

- ・こっちの負担がかかる。
- ・学校で出来なくなるのが嫌だ。
- ・吹部で先生ごとに指導の仕方が違うので、良い合奏ができるか不安。
- ・部活のまんまでいいと思う。
- ・移動がめんどくさそう。
- ・運動をする人が減る。
- ・一つの楽器に1人つけるか。
- ・学校の方がいいかも。
- ・色々な部活をしたい。
- ・率いけどメンバーが最高やから、乗り越えてれる。
- ・移動に時間がかかり、部活動の時間が減ることが心配です。
- ・移動についてが心配です。
- ・あまり分からない。
- ・地域移行する事で部活動の時間が減らないか不安。
- ・どう言う感じかわからない。
- ・運動をする人が減る。
- ・ありません。
- ・誰がコーチ？するのか。
- ・仲良く楽しくやっていけるか。
- ・部活がなくなるかもしれないそれは嫌です！
- ・部活動で自分のためになる練習ができれば気にならないです。
- ・ありません。
- ・地域の人と上手く接することができるか分からない。
- ・教え方が適切かどうか。
- ・どこに行けば良いかわからないかもしれない。
- ・人数が多い。
- ・他学校の人と仲良くなれるか。
- ・吹奏楽をするなら楽器は各学校から集めるのか、自分で楽器を買うのか。
- ・そもそも部活動が地域に移行することによってチームの活動が少なくなるのでチームワークに問題が生じるのではないか。その場合チームがバラバラになる可能性はあると思う。
- ・地域の人（教える人）と仲良くなれるか、他の学校の人と仲良くなれるかなどです。
- ・どうしてそうするのかわからない。
- ・他校の人との関わりがあまりないので人間関係の不安や自分だけ遅れそうで怖い。
- ・知らない人と活動したくない。

## 萩西中学校

- ・自分は、知らない人と同じ部活動をするよりは、今のままの方が気軽に話せて楽しくできると思います。なので私は、地域で行う部活動は、あまり賛成しません。
- ・運動部の一年生はユニホームやジャージを買うのでその部活で使用できないのは残念だし何のために買ったのか分からなくなるのでお金が負担されるのか不安。
- ・複雑になりそうだからやだ。



- ・指導者は誰なのか。ちゃんと競技をしているのか？
- ・中学生と小学生は、一緒に活動するんですか？
- ・クラブチームに入るとお金がかかるし、学校だったらすぐにできる。
- ・知らない人あまりスポーツをしたくない。いつもどおりに部活をした方が良いと思う。
- ・なんで？意味がわからん。
- ・どこで活動するのが知りたいです。
- ・移動時間が長くなって練習時間が短くなる。
- ・大会にでられるのか。地域移行を無くしてほしい。
- ・クラブチームに入っている人も地域の部活動に参加することができるのか。
- ・大会はどんな感じで行われるのか。
- ・部活動にかかる費用が自己負担だと聞いたが、具体的にどのくらいになるのか。
- ・陸上で大会に出る際、どのチームで出るのか（学校か、萩市として出るのか）また萩市として出る場合、新人戦などの学校対抗はどうなるのか。
- ・お金をかけて、部活をしなければならぬのは不満。国がお金を出してほしい。
- ・大人数すぎて自分ができることが少なくなるかもしれないこと。
- ・知らない人と部活できるかどうか。
- ・人間関係や地域の方との交流。
- ・いろいろな人と関わるのが心配。
- ・移動は早く行けるといい。

#### 田万川中学校

- ・意見が合わないことがあったりしないか心配。
- ・教える時があったりしたら、上手く教えてあげられるかが不安。
- ・そのような事はもっと徹底的に行うべき。
- ・卒業生や保護者を呼びたい。

#### むつみ中学校

- ・今の大会とかどうなるの？
- ・部活は楽しくて好きだけれど、休日、自分んで活動場所に異動することは難しいと思い、「休日は参加しない」を選んだ。それに、大会への参加はどうするのか。他校と合同で遣るのかなど分からないことが多く難しかった。
- ・部活動を行う場所が遠くなった時の行き帰りの方法。
- ・土日のどちらかは部活休養日になるのか。

#### 須佐中学校

- ・部活をする上でもチームの関係や、コミュニケーションがとれるかが心配。

#### 旭中学校

- ・ハードな人が来て、ずっと走り込まれないか心配。
- ・試合などがどんな風に行くのかわからない。
- ・先生が見るわけではないので、しっかり地域の方は見てくれるのか。
- ・他の中学校とできるのならありがたい。

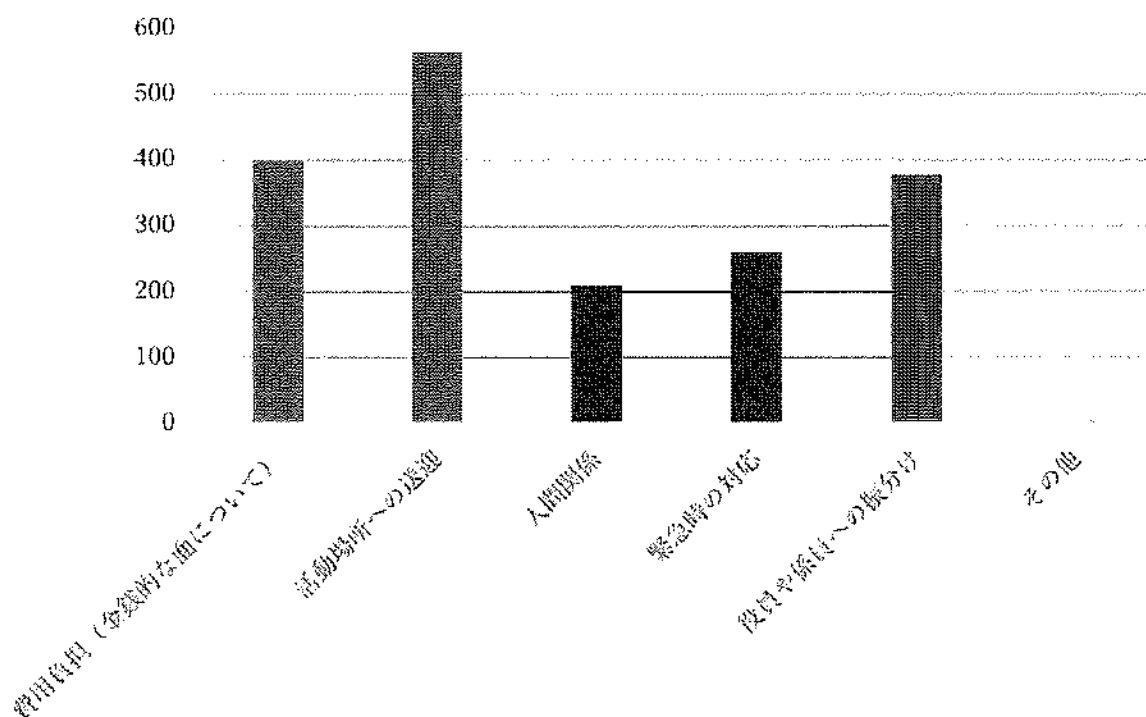
#### 福栄中学校

- ・指示された事が理解できるか不安です。

問. お子様地域部活動に参加するにあたって気になることはありますか。(複数回答可)

(人)

項目	小学校	中学校	全体
費用負担(金銭的な面について)	259	141	400
活動場所への送迎	370	196	566
人間関係	128	82	210
緊急時の対応	148	113	261
役員や係員への振分け	240	139	379
その他	32	19	51

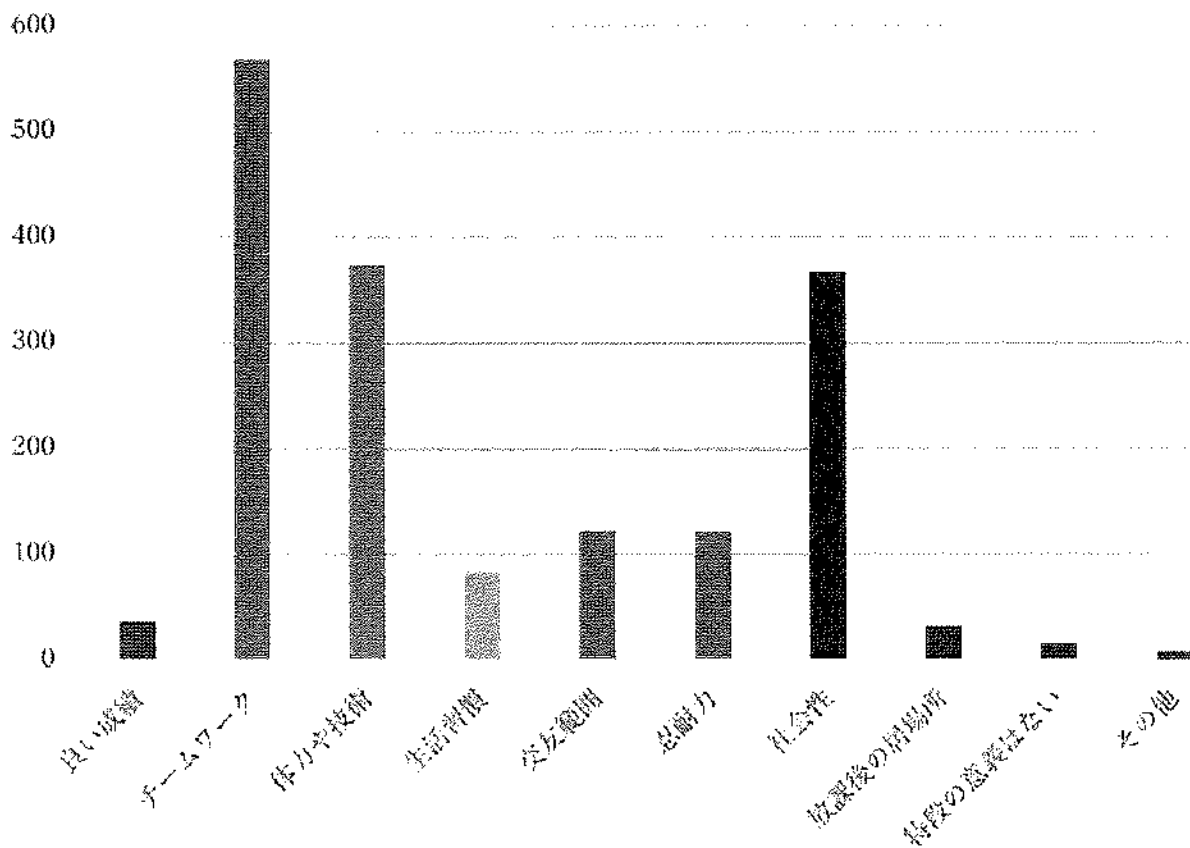


問. 部活動を行う上で、最も意義があると思うものを2つ選択してください。

※回答があったもののみ集計

(人)

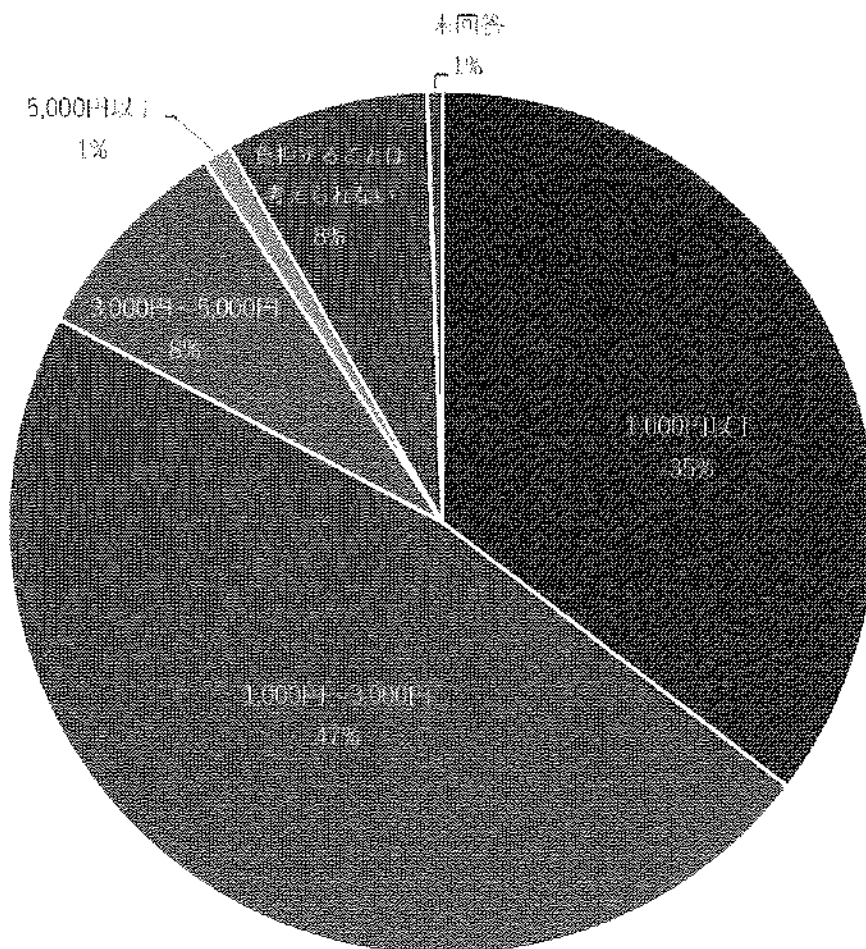
項 目	小学校	中学校	全体
大会・コンクール等で良い成績を得ることができる	23	14	37
チームワークや協調性を身に付けることができる	357	213	570
体力や技術を向上させることができる	226	149	375
規則正しい生活習慣を身に付けることができる	52	32	84
交友範囲を広げることができる	75	48	123
忍耐力を身に付けることができる	79	43	122
社会性（挨拶・礼儀等）を身に付けることができる	232	135	367
放課後の居場所とすることができる	19	13	32
特段の意義はない	12	4	16
その他	5	2	7



問. 月ごとの負担額は、どの程度が適当であると考えますか。

(人)

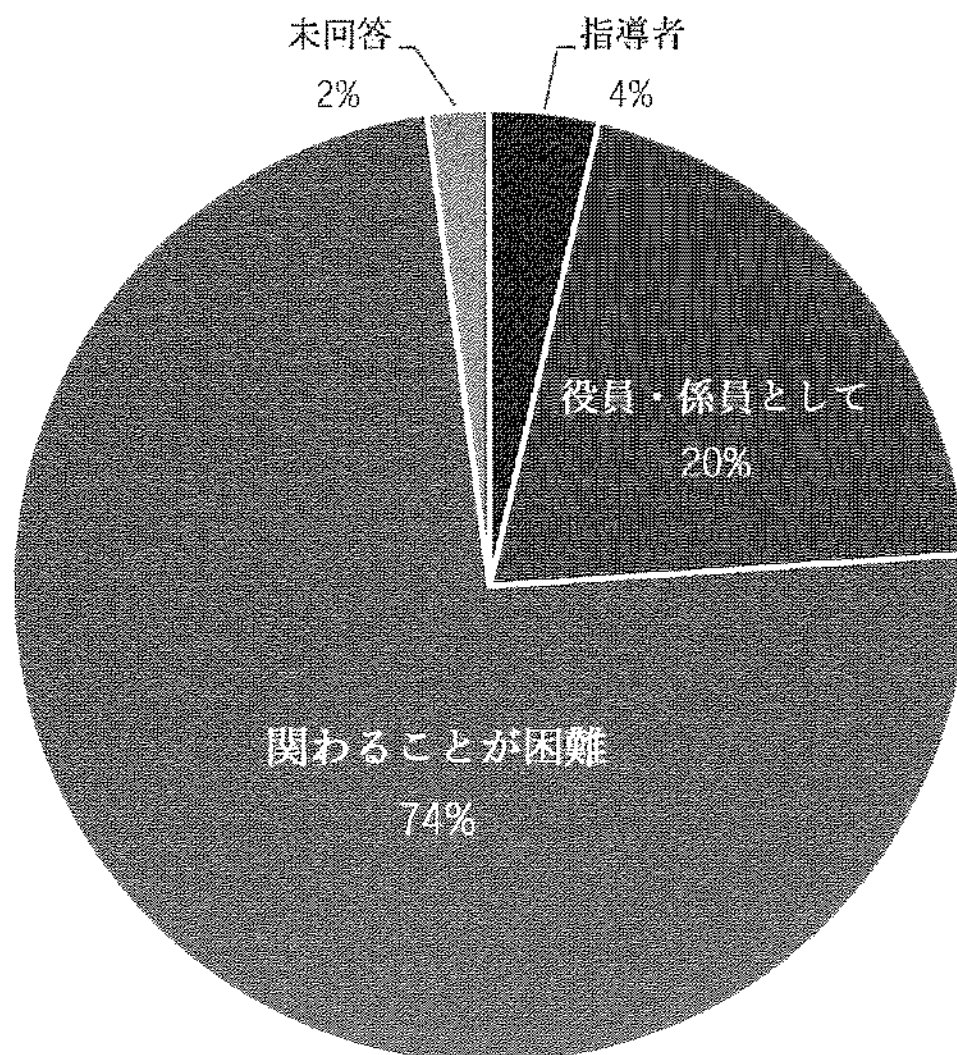
項 目	小学校	中学校	全体
1,000 円以下	180	126	306
1,000 円～3,000 円	260	149	409
3,000 円～5,000 円	48	21	69
5,000 円以上	7	2	9
負担することは考えられない	42	24	66
未回答	3	2	5



問. あなたが地域部活動に関わるとしたら、どのような形が考えられますか。

(人)

項 目	小学校	中学校	全体
指導者（指導補助）として	23	9	32
役員・係員として	106	69	175
関わるのが困難	401	238	639
未回答	10	8	18



問. 部活動の地域移行に関して、気になることや不安なことなどはありますか。(自由記述)

		小学校	中学校	合計
指導者	教育的配慮ができる指導者が地域で確保できるか	55	47	102
	指導者への報酬について	2	2	4
	指導者の選考基準、罰則を公開について		2	2
	指導者の講習会を開催し資質向上を求める		1	1
	指導者と情報交換できる場を設けてほしい		1	1
	指導者退職した教員の活用をしてほしい		1	1
	地域の受け皿がない	1		1
	希望する教員が土日指導できるようにしてほしい	3		3
	大学のユースチームは作れないのか	1		1
保護者	保護者の負担が増加する	26	12	38
	保護者に金銭的負担は反対である	2	2	4
	保護者の経費負担が増加する	3	1	4
	保護者の協力の程度で格差が生じる	1	4	5
運営	子どもの移動方法はどうするのか	9	6	15
	活動の場所はどうするのか	5	5	10
	活動の時間帯や練習量はどうするのか	1	6	7
	活動の安全が確保できるか	4	1	5
	緊急時の対応はどうするのか	1	4	5
	保護者負担経費はいくらになるのか	2		2
	土日の練習試合の引率は誰がするのか	1		1
	保険はどのようにするのか	1	2	3
学校連携	事故等の責任の所在を明確にしてほしい	1	1	2
	学校との連携がうまくいくのか	13	11	24
	学校でやるから意味がある	1	1	2
	平日と土日の活動が円滑に調整できるか	6	9	15
	地域への移行で教員の負担が増加する	3	1	4
子ども	学校の部活動なので、費用も負担をしてほしい	1		1
	地域移行により子どもの負担が増す	3	5	8
	移動する時間が無駄である		1	1
	土日は子ども達の時間にしてほしい	7	1	8
大会	勉強とのバランスがとれるように配慮をしてほしい	1	1	2
	大会への参加の形はどうなるのか	2	7	9
	大会への送迎の方法、費用はどうするのか	7	2	9
	土日の大会は教員が関わらないのか	1	3	4
	大会参加にスクールバスを利用してほしい	1		1
練習は学校、大会は市で一つのチームで行うのか	1		1	

# 記者発表（配付）資料

令和4年12月14日

所属部課	局長	課長	係長	担当	連絡先
萩市教育委員会事務局 スポーツ振興課	井本義則	増野達史	蟻川大介	藤原昌隆	0838-25-7311

件名	全国大会出場選手激励会の開催について
----	--------------------

全国大会に出場される選手の激励会を開催しますのでお知らせします。

1：日時 令和4年12月16日（金） 午後5時30分～6時00分

2：ところ 萩市役所 応接室

- 3：次第
1. 出場選手紹介
  2. 激励のことば（萩市長、体育協会副会長）
  3. 激励金贈呈
  4. 出場選手抱負（謝辞）
  5. 写真撮影

4：出場選手（大会名）

- (1) 河村 ひなこ（かわむら ひなこ）※萩東中学校3年  
（JOCジュニアオリンピックカップ 第36回全国都道府県対抗中学  
バレーボール大会）

開催日：令和4年12月25日（日）～28日（水）

開催地：大阪府

- (2) 藤田 友里恵（ふじた ゆりえ）※OHAGI  
（皇后盃 第40回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会）

開催日：令和5年1月15日（日）

開催地：京都府

# 記者発表(配付)資料

令和4年12月15日

所属部課	部長	館長	係長	担当	連絡先
商工観光部 萩博物館	小川政則	大槻洋二	國弘 昌義	川原康寛 堀 成夫 平岡 崇	0838-25-6447

件名	萩博物館 冬期企画展「ヒストリカル・スターズ～萩の先人たちが見た星空～」の開幕とオープニングセレモニーの開催について
----	--

例年、冬期企画展は、館蔵資料を使った市民向けの展示会を実施してきました。本展ではアフターコロナを見据えて市内外の多世代をターゲットとし、老若男女問わず人気がある「天文」をテーマとした展示会を実施します。

本展は天文分野の中でも「天文学史」を主軸としており、萩の先人たちが見上げた古来の星空に関する初公開4点を含む資料を展示します。自然科学にとどまらず、歴史的な要素を取り入れた総合博物館ならではの展示会です。

本展の開幕に伴い、12/23(金)に記者説明会及びオープニングセレモニーを実施します。

## 【展示の見所】

- ・先人たちが見た星空を体感できる江戸時代の天文現象シミュレーション映像
- ・萩ゆかりの歴史上の人物が残した初公開資料4点をふくむ天文史料(吉田松陰の「日食論」など)  
※資料保護の観点から、初公開資料のうち2点は、令和4年12月24日～令和5年2月21日までの限定公開とさせていただきます。
- ・親子の展示への興味を高める場内ミッション「先人からの挑戦状～謎の星の正体を追え～」

## ■記者説明会とオープニングセレモニー

市長による挨拶や、展示担当者による展示物や展示内容の説明を行います。

【とき】12月23日(金)午後3時～

【ところ】萩博物館 エントランス

※報道機関の皆様は、同日午後2時から展示担当者の案内で展示室を取材いただけます。

※併催中の特集展示「発掘調査で明らかとなった恵美須ヶ鼻造船所跡」の説明会も併せて実施します。

## ■企画展概要

【タイトル】萩博物館冬期企画展「ヒストリカル・スターズ ～萩の先人たちが見た星空～」

【会期】令和4年12月24日(土)～令和5年3月5日(日)

【休館日】年末年始(令和4年12月30日～令和5年1月1日)、令和5年1月～3月8日(水)の毎週水曜日、1月26日(木)、1月27日(金)

【展示内容】萩の先人たちが見上げていた星空の再現映像のほか、江戸時代の天体観測道具、彗星の観望日記などを展示します。また、子供向け関連企画として、展示室の資料や解説を読み解きながら取り組む謎解きミッションも実施します。

【展示資料】計25点(道具、文書、映像、写真等)

【主催】萩博物館特別展・企画展開催実行委員会



萩博物館 冬期企画展

# ヒストリカル スターズ

Historical  
Stars

— 萩の先人たちが見た星空 —

2022  
12/24日 ▶ 2023  
3/5日

9:00 AM ▶ 5:00 PM (入館は4:30 PMまで)

休館日 年末年始(2022年12月30日～2023年1月1日)、  
2023年1月～3月8日(水)の毎週水曜日、1月26日(木)、1月27日(金)

萩博物館



〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地

TEL:0838-25-6447 FAX:0838-25-3142 E-mail:muse@city.hagi.lg.jp

主催:萩博物館特別展・企画展開催実行委員会 共催:萩市、萩市教育委員会

後援:山口県、山口県教育委員会、NHK山口放送局、KRY山口放送、tys テレビ山口、yob山口放送、FNNエフエム山口、はあぷビジョン、株式会社エフエム萩

当館は、館内の部分換気、手触れ箇所の消毒・清掃のほか日本博物館協会の「博物館における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に沿った対策をとっています。発熱などの風邪症状時の来館自粛、マスク着用、手指の消毒、検温などにご協力をお願いします。

参加費  
無料  
要観覧料

ナゾ解きミッション

先人からの挑戦状  
～謎の星の正体を追え～

展示室に設置されているクイズに答え、  
謎の星の正体をつきとめよう!

萩博物館 冬期企画展

# ヒストリカルスターズ

Historical Stars

萩の先人たちが見た星空

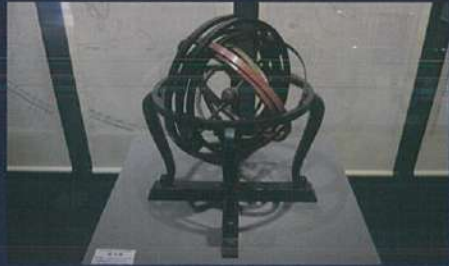
人々は昔から夜空を見上げ、輝く星々に憧れや畏怖を抱いてきました。吉田松陰や毛利輝元などの萩ゆかりの歴史上の人物も見上げていた古の星空を再現したシミュレーション映像や、江戸時代の天体観望に使われた道具、彗星・流星群の観望記録などの歴史資料のほか、現代の萩で撮影された天体写真を公開します。



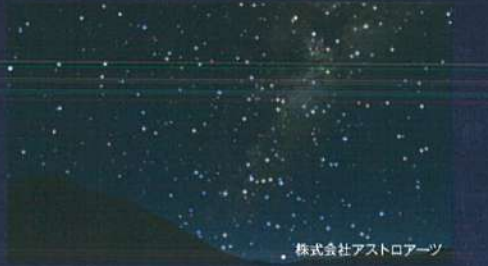
萩藩士三戸茂内が彗星として描いた「ドナティ彗星」(萩博物館蔵)



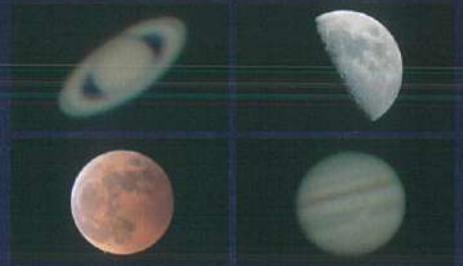
▲ 渋川春海が作成した日本初の天文実測図「天文成象」(萩博物館蔵・おがわは音楽)



▲ 江戸時代の天体観測アイテム「渾天儀」(萩博物館蔵・おがわは音楽)



▲ 毛利輝元が見た星空再現映像



▲ NPO萩まちじゅう博物館天文班が撮影した天体写真

## ナゾ解きミッション 先人からの挑戦状 ～謎の星の正体を追え～

博物館で見つけた謎の手紙。そこには「2023年萩に“謎の星”が現れる。」と記されていた。展示室で配布される手紙(ワークシート)を持って、資料や解説を読み解き、“謎の星”の目撃者になろう。

参加方法 展示室入口でワークシートとパンダー、鉛筆をお受け取りください  
場所 萩博物館 企画展示室  
料金 無料(ただし、観覧料は必要)

本物の星空を観望しよう!!

## 星の会

天気が良ければ、昼間は太陽の黒点やプロミネンスを、夜は満天に輝く星たちを観望できます。

場所: 萩博物館 天体観望室  
日時: 休館日を除く毎週金曜日  
昼の部 / 1:00PM~4:30PM  
夜の部 / 7:30PM~9:00PM  
時間内はいつでも出入りできます。  
料金: 無料



▲ 大口径反射望遠鏡

参加費  
無料

### 常設展示

萩の歴史・自然・文化をテーマに、広域萩のルーツやアイデンティティーに関わる目玉資料を一挙公開。萩の自然環境やいきもの、先人たちがつむいできた萩の歴史文化を学ぶことができます。



▲ 故・田中市郎の生物コレクションと深瀬魚リュウグウノツカイタワー



▲ 萩城下町の発展の礎をたどることができる江戸時代の城下町絵図

### 特集展示

## 発掘調査で明らかとなった恵美須ヶ鼻造船所跡

恵美須ヶ鼻造船所跡と地理的環境の歴史、発見された遺構を写真や図で紹介し、19世紀代の萩焼・小畑焼を中心に遺物や各遺構に関連する資料を展示します。

場所: 萩博物館 人と自然の展示室  
日時: 2022年12月17日(土)~  
2023年3月21日(火)



▲ 恵美須ヶ鼻造船所跡



交通アクセス 来当日の運行状況をご確認ください。

- 車: 中国自動車道美祿東JCT・小部萩道路(無料) 絵堂ICより約25分
- バス: JR新山口駅より直行バス約60分、路線バス約90分 (萩バスセンター及び萩・明倫センターよりタクシー約5分/徒歩約20分)



開館時間 / 2022年12月24日(土)~2023年3月5日(日)  
午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日 / 年末年始(2022年12月30日~2023年1月1日)、  
2023年1月~3月8日(水)の毎週水曜日、1月26日(木)、1月27日(金)

観覧料 / 大人 / 520(410)円 高校・大学生 / 310(250)円 小・中学生 / 100(80)円、  
未就学児 無料 ※ ( )内は割引料金  
[団体割引20名以上] 20% [障がい者割引] 20%

駐車場 / 有料 ※ただし萩市民は無料  
普通自動車(軽自動車を含む) 93台(1回310円)  
大型自動車(マイクロバスを含む) 8台(1回1,050円)

# 萩博物館

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地  
TEL:0838-25-6447 FAX:0838-25-3142 E-mail:muse@city.hagi.lg.jp  
公式ホームページ <http://www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/>



# 記者発表（配付）資料

令和4年12月15日

所属部課	部長	課長	担当	連絡先
総務部 防災危機管理課	齋藤 英樹	中村 真二	中村 真二	25-3808
保健部 健康増進課	田中 慎二	河上屋 里美	河上屋 里美	26-0500

件名	萩市新型コロナウイルス感染症対策本部による基本的対処方針について (令和4年12月15日決定：令和4年12月16日から適用)
----	---

国及び県の新型コロナウイルス感染症対策に係る基本的対処方針が変更されたことに伴い、萩市新型コロナウイルス感染症対策本部による基本的対処方針を決定しましたので、お知らせします。

## ■ 基本的対処方針の主な変更点

- ・ 季節性インフルエンザとの同時流行と更なる感染拡大が懸念
- ・ 山口県内でも第8波が始まり、医療提供体制への負荷が高まることを危惧
- ・ 帰省や旅行等で移動する際は、基本的な感染対策を徹底し、移動先での感染リスクの高い行動は控える
- ・ マスクの着用は、場面に応じた適切な着脱
- ・ 抗原検査キットの活用等による、健康のセルフケアの呼びかけ

(添付資料)

萩市新型コロナウイルス感染症対策本部 基本的対処方針（12月15日決定）

## 萩市新型コロナウイルス感染症対策本部 基本的対処方針 (令和4年12月15日決定:令和4年12月16日から適用)

新型コロナウイルス感染症については、全国的に新規感染者数が増加傾向にあり、今後、社会経済活動の活発化や気温が低下する季節を迎えることなどから、季節性インフルエンザとの同時流行と更なる感染拡大が懸念されています。

山口県においても、新規感染者数が増加傾向に転じ、第8波が始まっており、医療提供体制への負荷が高まることが危惧されています。

こうしたことから、萩市対策本部としては、山口県の基本的対処方針を踏まえ、感染拡大を抑制し、医療提供体制を守りつつ、できるだけ社会経済活動を維持していくため、「新しい生活様式」の実践や、業種ごとの感染拡大予防ガイドライン等の徹底など、以下の取組を進めていくこととします。

### 1. 外出・移動に当たっての注意

- 混雑した場所や感染リスクの高い場所への外出・移動の自粛をお願いすること。
- 帰省や旅行等で移動する際は、基本的な感染対策を徹底するとともに、移動先での感染リスクの高い行動を控えること。

### 2. 感染予防対策の徹底

- 3密を避け、「会話時のマスクの着用」、「こまめな手洗い・手指消毒」、「共用部分の消毒」、「定期的な換気」など「新しい生活様式」を実践するとともに、基本的な感染予防対策の徹底をお願いすること。
- 外食する際は、感染防止対策に取り組む「やまぐち安心飲食店」等を利用し、食事の合間の会話の際にはマスクを着用するなど、徹底した感染予防に努めるとともに、飲食店から求められる感染防止対策への協力をお願いすること。
- 発熱や咳など感染が疑われる症状が出た場合は、外出や人との接触を避け、速やかに、かかりつけ医や県の受診・相談センター等に相談してもらうこと。
- 無症状でも感染への不安を感じる方は、集中PCR検査や県が指定する薬局を活用したPCR検査又は抗原定性検査を受検してもらうこと。
- マスクの着用については、場面に応じた適切な着脱を行うこと。
- 自宅での抗原定性検査を希望する方は、一定の有症状者を対象として県が配布する検査キット又は薬局等で販売する医療用抗原検査キットを入手し検査を行うことで、自身の健康管理に努めること。

### 3. 事業活動における注意

- 感染拡大予防と社会経済活動の維持との両立に向け、業種ごとの感染拡大予防ガイドラインを改めて徹底するとともに、在宅勤務やWeb会議の活用等により、人との接触機会の低減をお願いすること。
- 特に、休憩室、喫煙所、更衣室等居場所の切り替わりに注意し、会話時のマスクの着用、手指消毒、十分な換気、共用部分のこまめな消毒などの感染防止対策の徹底をお願いすること。

### 4. ワクチン接種の検討

- ワクチン接種は、感染や発症、更には感染した場合の重症化を予防することから、ワクチンの効果と副反応等のリスクを理解した上で、接種の検討をお願いすること。
- ワクチン接種後も、基本的な感染予防対策を徹底し、「うつさない」「うつらない」行動をお願いすること。

### 5. 市のイベント・行事及び施設の利用について

- 市有施設の運営や市主催イベントの開催に当たっては、市内における感染状況や感染拡大予防ガイドライン等を踏まえ、施設やイベントごとに適切な感染防止対策を徹底すること。

### 6. 感染された方等への差別・偏見の防止

- 感染された方のほか、最前線に対応される医療従事者やその家族、感染者が発生した団体に属する方等に対する誹謗中傷や差別等は、絶対にやめてもらうこと。
- ワクチンを接種していない方及び接種できない方並びにマスクを着用できない方に対しても同様に、誹謗中傷や差別等を絶対にしないようお願いすること。
- 公的に出される情報を確認して、根拠のない情報やうわさ話などに惑わされないよう注意をお願いすること。

# 記者発表（配付）資料

令和4年12月16日

所属部課	部長	課長	課長補佐	担当	連絡先
萩市総合政策部 企画政策課	肌野 次雄	大久保 成彦	谷野 芳之 寺口 栄子	近江 真奈美	0838-25-3342

件名	萩市と第一生命保険株式会社との地域活性化包括連携協定の締結
----	-------------------------------

萩市と第一生命保険株式会社は、このたび、萩市が進める地域活性化に関する施策を協働で取り組むため、地域活性化包括連携協定を締結することとなりました。

今後は、様々な分野において、相互に連携し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展及び住民サービスのより一層の向上を目指します。

## ◆連携協定締結式

○日時 令和4年12月23日（金） 午後2時～午後2時30分

○場所 萩市役所 2階 全員協議会室（萩市大字江向 510 番地）

○出席者

《第一生命保険株式会社》

四方田 新一（山口支社長）

根岸 寛之（山口支社営業推進統括部長）

久保 佳寿江（山口支社萩営業オフィス長）

井上 玲子（山口支社営業推進グループ 課長）

《萩市》

田中 文夫（市長）

池田 廣司（教育長）

肌野 次雄（総合政策部長）

岩武 明司（福祉部長）

田中 慎二（保健部長）

## ◆連携事項

- （1）健康増進・高齢者支援に関すること
- （2）女性の活躍推進に関すること
- （3）スポーツ振興に関すること
- （4）産業振興に関すること
- （5）その他、地域の活性化及び住民サービスの向上に関すること

（裏面へ続く）

## ◆今後、取組を目指す特色ある事項

### ○健康増進・高齢者支援に係る取組

- ・第一生命保険株式会社と国立長寿医療センターが協働で制作した、毎日楽しく「コグニサイズ（※）」を実践できる国内初の音楽付き認知症予防体操「コグニ体操」を活用したセミナーの開催。

#### ※コグニサイズとは

国立長寿医療研究センター開発によるコグニション（認知）とエクササイズ（運動）を組み合わせた造語で、コグニション課題とエクササイズ課題を同時に行うことで脳とからだの機能を効果的に向上させる運動プログラム。

- ・「乳がん触診体験」「生活習慣病」「介護」等をテーマとしたセミナーの開催。
- ・地域ささえあい協議体による住民主体通所型サロンでの講座の開催。
- ・健（検）診に関するチラシを配布し、健（検）診の周知と受診の声掛けを実施。

### ○女性の活躍推進に係る取組

- ・女性の活躍推進に関するセミナーやイベントの開催。  
（例：市内事業所に勤務する女性を対象とした意見交換会 等）

### ○その他の取組

- ・金融や保険について楽しく学べるすごろく形式の教材「ライフサイクルゲームⅢ」を活用し、学校等で消費者教育に関する授業の開催。

# 萩市と第一生命保険株式会社との地域活性化包括連携協定の概要



萩市



第一生命保険  
株式会社

第一生命

萩市と第一生命保険株式会社は相互に連携し、地域の諸課題に迅速かつ適切に対応し、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展及び住民サービスのより一層の向上を図ることを目的とする。

## 連携事項と主な取組例

### (1) 健康増進・高齢者支援に関すること

- ・認知症予防の運動「コグニサイズ」を活用したセミナーの開催。
- ・地域ささえあい協議体による住民主体通所型サロンでの講座の実施。
- ・訪問活動時における安否確認や高齢者見守りの実施。
- ・健（検）診受診に関する周知活動。

### (2) 女性の活躍推進に関すること

- ・女性活躍推進に関するセミナーやイベントの開催。
- ・ワーク・ライフ・バランス等、女性の活躍推進に関するアンケート調査の実施。

### (3) スポーツ振興に関すること

- ・維新の里 萩城下町マラソンでのゲストランナーやボランティアスタッフの協力。
- ・第一生命グループ女子陸上競技部の選手によるランニング教室の開催。

### (4) 産業振興に関すること

- ・第一生命保険株式会社を持つネットワークを活用した、市製品の販売促進及び情報発信。

### (5) その他、地域の活性化及び住民サービスの向上に関すること

- ・婚活イベントの開催やGO-EINプロジェクトの周知。
- ・「ライフサイクルゲーム」を活用した金融に関する授業の実施。
- ・市職員を対象としたマナー研修の実施。
- ・第一生命株式会社のノウハウを活用したSDGsの理解・促進。
- ・両者の広報媒体を活用した情報発信。
- ・萩市のイベントへの協賛。

※ 検討中のものを含まず。





# 記者発表（配付）資料

令和4年12月16日

所属部課	委員長	事務局長	局長補佐	担 当	連絡先
萩市選挙管理委員会	中谷 伸	上田 幸子	児玉 彰	西山 顕矢	0838-25-2912

件 名	山口県議会議員一般選挙立候補予定者説明会の開催について
-----	-----------------------------

令和5年3月31日告示、4月9日投開票の山口県議会議員一般選挙（萩市・阿武町選挙区）立候補予定者説明会について、下記のとおり開催しますので、お知らせします。

## 記

1. 日 時 令和5年2月21日（火）午後2時～
2. 場 所 萩市役所（2階）大会議室
3. 内 容 立候補届出、選挙運動、選挙公営等の説明
4. 参加者 立候補予定者各陣営 2名以内

別紙1 立候補予定者説明会の資料

令和5年4月9日執行山口県議会議員一般選挙  
立候補予定者説明会

山口県選挙管理委員会  
TEL 083-933-2320

選挙区	日時	場所	連絡先
下関市	2月22日(水) 10時	下関市幸町8番16号 下関市勤労福祉会館4階ホール	下関市選挙管理委員会 TEL 083-231-2415(直通)
宇部市	2月22日(水) 9時	宇部市常盤町一丁目7番1号 宇部市役所4階第3-3会議室	宇部市選挙管理委員会 TEL 0836-34-8451(直通)
山口市	2月24日(金) 14時	山口市中央五丁目14番22号 山口市役所別館第1会議室	山口市選挙管理委員会 TEL 083-934-2877(直通)
萩市・阿武町	2月21日(火) 14時	萩市大字江向510番地 萩市役所大会議室	萩市選挙管理委員会 TEL 0838-25-2912(直通)
防府市	2月21日(火) 15時	防府市寿町7番1号 防府市役所4号館3階第1会議室	防府市選挙管理委員会 TEL 0835-25-2174(直通)
下松市	2月21日(火) 10時	下松市大手町3丁目3番3号 下松市役所5階503会議室	下松市選挙管理委員会 TEL 0833-45-1875(直通)
岩国市・和木町	2月21日(火) 13時30分	岩国市今津町一丁目14番51号 岩国市役所2階特別会議室	岩国市選挙管理委員会 TEL 0827-29-5240(直通)
光市	2月22日(水) 13時30分	光市中央六丁目1番1号 光市役所3階大会議室1・2室	光市選挙管理委員会 TEL 0833-72-1597(直通)
長門市	2月21日(火) 13時30分	長門市東深川1326番地6 長門市中央公民館1階会議室3	長門市選挙管理委員会 TEL 0837-23-1167(直通)
柳井市	2月21日(火) 13時30分	柳井市南町一丁目10番2号 柳井市役所2階201会議室	柳井市選挙管理委員会 TEL 0820-22-2111(代表)
美祢市	2月21日(火) 14時	美祢市大嶺町東分326番地1 美祢市民会館大会議室	美祢市選挙管理委員会 TEL 0837-52-1114(直通)
周南市	2月21日(火) 10時	周南市岐山通1丁目1番地 周南市役所本庁舎1階多目的室	周南市選挙管理委員会 TEL 0834-22-8521(直通)
山陽小野田市	2月21日(火) 13時30分	山陽小野田市日の出一丁目1番1号 山陽小野田市役所3階	山陽小野田市選挙管理委員会 TEL 0836-82-1183(直通)
周防大島町	2月24日(金) 14時	周防大島町大字小松126番地2 周防大島町役場大島庁舎3階大会議室	周防大島町選挙管理委員会 TEL 0820-74-1000(直通)
上関町・田布施町・平生町	2月21日(火) 10時	柳井市南町三丁目9番3号 山口県柳井総合庁舎2階大会議室	柳井地方事務局(柳井県民局内) TEL 0820-24-0250(直通)

# 記者発表（配付）資料

令和4年12月16日

所属部課	局長	課長	担当	連絡先
教育委員会 学校教育課	井本 義則	山根 昌浩	山根 昌浩	0838-25-3558

件 名	萩法人会教育備品受納式の実施について
-----	--------------------

萩法人会から萩市教育委員会に対し、教育備品の寄付がありました。  
つきましては、下記のとおり受納式を行います。

## 記

- 1 寄付先  
萩市立三見小中学校
- 2 日時  
令和4年12月21日（水） 午後1時10分 ～
- 3 場所  
萩市立三見小中学校
- 4 寄付者  
公益社団法人 萩法人会（会長 田村 充正）  
住所：山口県萩市大字土原3区486-3
- 5 寄付物品  
パイプ椅子30脚
- 6 出席者  
・萩法人会  
（会長）田村 充正 （副会長）山本 隆志 （事務局）阿部 栄二  
・萩市立三見小中学校  
（校長）宇野 和政 ほか、教職員・児童生徒  
・教育委員会  
（教育長）池田 廣司 （学校教育課長）山根 昌浩
- 7 次第
  - (1) 寄付者あいさつ
  - (2) 教育備品（目録）贈呈
  - (3) 萩市教育委員会教育長謝辞
  - (4) 校長謝辞※記念撮影
- 8 寄付の経緯  
市内の小中学校における教育活動を支援したいとの寄付者のご意向により、毎年、学校（2校）の希望にもとづき教育備品を寄贈していただいている。



## 記者発表（配付）資料

令和4年12月16日

所 属	会 長	事務局長	担 当	連 絡 先
萩ジオパーク推進協議会	田中 文夫	伊藤 靖子	中村 和也 白井 孝明 小野 正嗣	0838-21-7765

件 名	萩ジオパークが日本ジオパークに「再認定」されました
-----	---------------------------

本日、東京都内において、第47回日本ジオパーク委員会（JGC）が開催され、萩ジオパークは日本ジオパーク再認定となりましたのでお知らせします。

については、萩ジオパーク推進協議会会長を務める田中文夫萩市長のコメントを下記のとおり発出します。

### 【萩ジオパーク推進協議会 会長 田中文夫 萩市長 のコメント】

平成30年に日本ジオパークに加盟認定されて以来、関係自治体や地域住民の皆様と協力しながら、認定時に指摘された課題の解決に努め、「地球の視点で「萩らしさ」が「見える」「伝わる」まち」を萩ジオパークの将来像に掲げた取組を行ってきたことが、日本ジオパーク再認定という形で評価いただけたことを大変うれしく思います。

これまで活動に取り組んでこられた皆様方に深く敬意を表するとともに、萩ジオパークをご支援いただいた関係者に感謝申し上げます。今後もジオパーク活動の推進により、より多くの方々が萩ジオパークを訪れ、新しい萩の魅力を体験できるように取り組んでまいりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

審査結果の発表資料については、本日17時に公開する萩ジオパーク推進協議会公式ホームページおよび日本ジオパーク委員会（JGC）ホームページ（<http://jgc.geopark.jp/>）からご確認ください。

2022年12月16日

## 日本ジオパーク再認定審査結果

日本ジオパーク委員会

日本ジオパーク委員会は、10月から11月に現地調査を行った5地域の日本ジオパーク再認定の可否について審議し、以下のとおり決定した。

日本ジオパーク再認定：南アルプス（中央構造線エリア）ジオパーク、白滝ジオパーク  
八峰白神ジオパーク、苗場山麓ジオパーク、萩ジオパーク

現在、日本ジオパークは46地域である（うちユネスコ世界ジオパークは9地域）。

### 日本ジオパーク再認定

#### 南アルプス（中央構造線エリア）ジオパーク

2020年の条件付き再認定後に、関係者間で対話を続け、ジオパーク活動の継続を決定した。分杭峠サイトの解説板や宣伝内容を科学的なものに改善した。また、大西山崩壊礫保存園の防災教育への活用が図られるなど前進が見られた。このように、関係者間の十分な議論を経て、方向性を自ら定めてきていることから、活動の活性化と発展が期待される。

以上のことから、日本ジオパークとして再認定とする。

#### 白滝ジオパーク

2020年の条件付き再認定後に、地域住民や民間活動団体を事務局構成員に加えたことで、事業計画の推進やジオサイトの整備・保全を進めることができた。また、エリア内の農家や事業者とともにジオツアーやイベントを実施し、ジオパークの協力者を増やしている。2023年の国際黒曜石会議の開催を契機として、ジオパークの価値の発信と可視性の向上につなげてほしい。

以上のことから、日本ジオパークとして再認定とする。

#### 八峰白神ジオパーク

4年前の審査での指摘については、ほぼ解決に向けて着手されているか解決済みである。ガイド活動、地域住民の参加、小学校との連携も順調に進んでいる。

今後は、事務局運営と人材確保の安定化を図り、地質図の活用、ネットワークへの貢献など、積極的に活動していくことを期待する。

以上のことから、日本ジオパークとして再認定する。

#### 苗場山麓ジオパーク

この4年間、住民参加の教育事業を核とした地域づくりに取り組んできた。その結果、ジオパーク活動に参加する地域住民や事業者が増えた。今後、基本計画を策定し、拠点施設の整備やジオツーリズムのさらなる展開により、地域の持続可能な発展をめざしてほしい。

以上のことから、日本ジオパークとして再認定する。

#### 萩ジオパーク

この4年間、学校や地域において、多様な講座や工夫を凝らしたオンラインや現地のツアーを実施し、大地や生態系と人の暮らしのつながりを伝えてきた。その結果、ジオパークの考え方に共感してガイドやパートナーとなって活動する人が少しずつ増えてきている。今後は、多くの観光客や修学旅行生にもジオパークの楽しみを提供できるような体制の拡充に期待したい。

以上のことから、日本ジオパークとして再認定する。

以上